

キャラクター名  
岡田司

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	女子高生
	ノイマン					
オプション			年齢	17	性別	女性
覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	30 %	
出自	永劫の別れ	経験	Dロイス：秘密兵器	邂逅	玉野椿	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	0	0	0	3		3	(非装備時)	12
精神	6	0	0			6	戦闘移動	17
社会	2	0	0			2	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
レイジングブレード	白兵	6r	6	12		シーンを回、攻撃直前宣言でダメ+2d10
岡田我流：虎口剣	白兵	9r		16		侵食率9 C8
100%以上	白兵	10r		18		侵食率9 C7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
レイジングブレード行動値ペナ強化服	1			-4	

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
岡田半次郎	P 信頼	N 恐怖		
玉野椿	P 感服	N 疎外感		
秘密兵器	P	N		
グリムリーパー	P 幸福感	N 不安		
葛葉紘太	P 尽力	N 隔意		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ノイマン	2	2	メジャー			ノイマン		
効果： C値-2（下限7）								
コントロールソート	1	2	メジャー	武器		白兵		
効果： 精神で判定								
コンバットシステム	2	3	メジャー/リアクション			白兵		
効果： 白兵判定のダイスを+LV+1								
急所狙い	2	2	メジャー	武器		白兵		
効果： ダメージ+LV*2								
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身	意思		
効果： 《情報：》を代用。ダイス+LV								
代謝制御	1		常時	至近	自身	自動		
効果： 自分の身体反応を完全制御する								
ドクター・ドリトル	1		常時	至近	自身	自動		
効果： あらゆる言語を話せる。動物とのコミュも可能								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「・・・お前は、結局人間です」  
 父様は、修羅になりました。  
 父様はごく普通の中年男性でした。昔は道場に通っていたとかで、そのときに段位を取ったとかなんとか母さまから聞いていましたが、父様を見てもそれが本当だとは思いませんでした。あの時までは。  
 室内に留守と勘違いして忍び込んできた泥棒。とっさに凶刃が母様を襲い、赤い血が流れた直後父様は、一瞬でその賊の頭をかち割りました。その場になかったはずの刃を作り出して。  
 父様は、すべての人間が私と母様（父様は母様が生きていたと思いこんでいました）を狙う賊だと考えるようになりました。  
 私と母様の遺体を家に閉じ込め、その家に近づくモノ全てに襲いかかるようになりました。  
 そうして・・・UGNによって父は倒されました。  
 え？仇討ちはしないのか、ですって？  
 何を言ってるんですか。  
 ここで私が仇討ちして、父様が何を手に入れますか。  
 私がUGNチルドレンとして、多くの人を・・・父が殺した以上の人を助けることができれば。  
 父様は、「私を守るために狂ったのだ」という、物語を手にする事ができるのです。  
 なあに、どれ程修羅に落ちようとも、異形と成り果てようとも、所詮人。  
 父様がそのお力で作り出した、この形見の妖刀で・・・  
 斬れば、死にます。